

10年後の
新しい豊かな暮らし
をつくる



 **デコ活**
くらしの中のエコろがけ



デコ活ってなに？

2050年カーボンニュートラル及び2030年度削減目標の実現に向けて、町民の行動変容、ライフスタイル変革を後押しするため、**新しい町民運動**を「デコ活」といいます。

- デ** 電気も省エネ 断熱住宅
- コ** こだわる楽しさ エコグッズ
- カ** 感謝の心 食べ残しゼロ
- ツ** つながるオフィス テレワーク



この4つの頭文字をとって『デコ活』という運動が日本全体で始まっているよ。

脱炭素につながる新しい豊かな暮らしの10年後

太陽光発電

年**5.3万円** DOWN
災害時にも使える

住宅の断熱化

(窓・屋根・壁・床)
年**9.4万円** DOWN
ヒートショック防止

高効率給湯器

年**3.5万円** DOWN

はかり売り・自動決済

年**3時間** UP
好きなものを好きなだけ

LED照明

年**3千円** DOWN
年**0.4時間** UP

省エネ家電

(冷蔵庫・エアコン・HEMS)
年**2.8万円** DOWN

テレワーク

年**6.1万円** DOWN
年**275時間** UP

クールビズ・
ウォームビズ

年**4千円** DOWN

地産地消・食べきり

年**9千円** DOWN

節水

(キッチン・洗濯機・シャワー・トイレ)
年**1.6万円** DOWN

サステナブルファッション

凡例：トロフィーガイド



機会がある方は

みんなで

公共交通・自転車
徒歩

年**1.2万円** DOWN

次世代自動車

年**7.5万円** DOWN
自動運転で年**323時間** UP
給油不要なら年**2時間** UP

ごみの削減・
分別

年**4千円** DOWN

毎月**3万6千円**浮きます (年**43万円**)

一日プラス**1時間**以上を好きなことに (年**388時間**)

断熱リフォーム

断熱リフォームとは、天井・壁・床や、窓・ドアの断熱性を高める改修を行うことです。

Q 断熱リフォームは手軽にできるの？

天井・壁・床は大規模な改修となる傾向があるため、まずは比較的安価かつ短期間で工事が終わる**窓の断熱リフォームがおすすめ**です。窓を改修するだけで大幅な光熱費やCO2排出量の削減が期待できます。

Q 窓の断熱リフォームは、どのような工事？

窓の断熱リフォームには、以下の3つの工法があります。ご自宅の窓の状態や、断熱性・防音性・防犯性など重視したい内容によって、リフォーム事業者とご相談のうえ、工法や窓の種類をご選択ください。

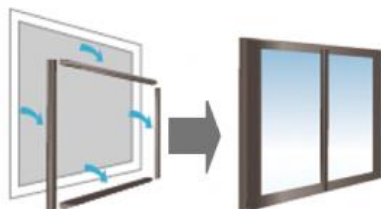
ガラス交換



内窓設置



外窓交換



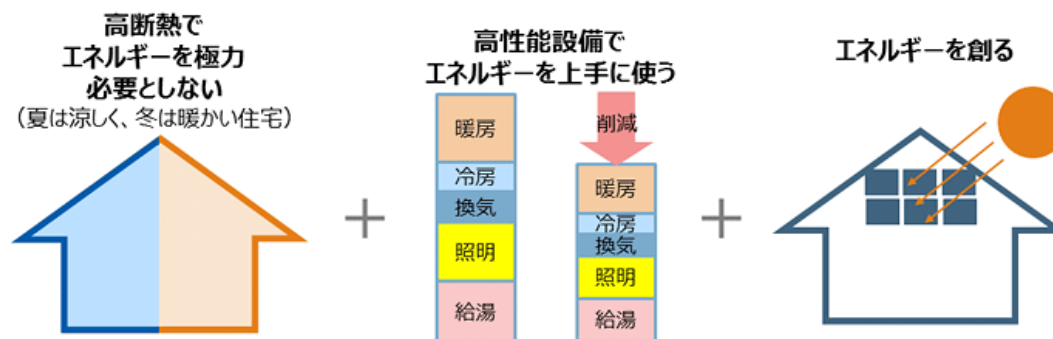
※工期は1日で終わることが多いです。

住宅のZEH化

外皮の断熱性能を高め、高効率設備システムの導入により、室内環境の質を維持しつつ大幅な省エネを実現した上で、再エネ等の導入により、年間の一次エネルギー消費量の収支がゼロを目指した住宅です。

Q どうすればZEHにできるの？

新築住宅を建てる時やリフォーム時に、高断熱外皮、日射遮蔽、高効率な給湯器・空調・照明、HEMS等を導入することにより、省エネを実現したうえで、太陽光発電等による創エネと蓄電設備等も活用でできます。



Q 誰に相談すればいいの??

ZEHビルダー/プランナーに相談して工事を行うことが一般的で、ハウスメーカーや工務店、建設設計事務所等にまずは相談してみてください。

LEDに交換

電球形LEDランプは、一般電球に比べ、消費電力が約85%低く、寿命は約40倍のため、家計にお得であることはもちろん、電球交換の手間も省けます。また瞬時に点灯するので、すぐに部屋が明るくなるという利点もあります。

	節約額	CO2削減量
電球形LED	2,883 円/年	40 kg-CO2/年
LEDシーリングライト	2,108 円/年	29 kg-CO2/年

電球形LED



LEDシーリングライト



省エネ家電への買い替え

家電の省エネ性能は年々進化しており、例えば冷蔵庫は約12年前の製品と比べると、電気代が年間約11,413円も節約できます。

	節約額	CO2削減量
冷蔵庫	11,413 円/年	108 kg-CO2/年
エアコン	7,338 円/年	70 kg-CO2/年

Q 私の家電を買い替えると、いくら安くなる？

省エネ製品買換ナビゲーション「しんきゅうさん」がとっても便利です。自宅で使用中の製品から最新の製品へ買い替えたときの年間電気代の節約額等を簡単に比較できます。

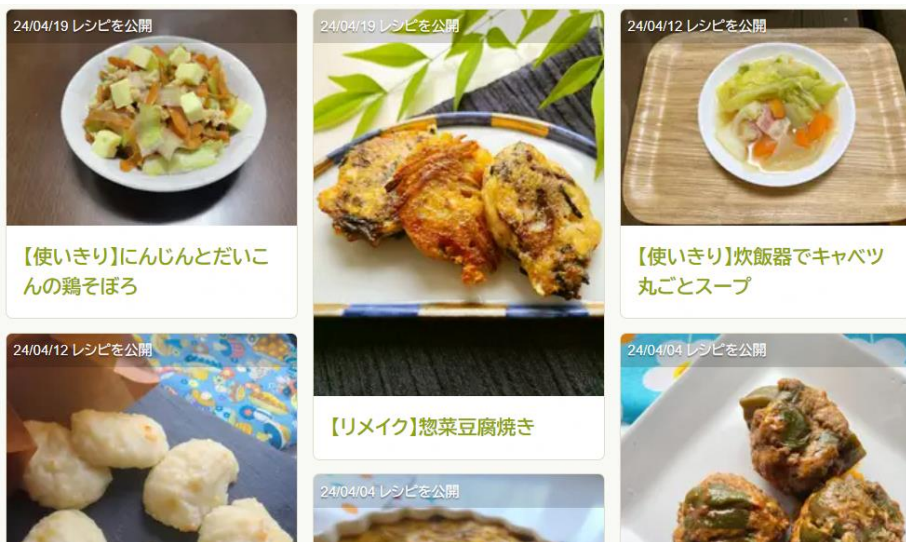


自炊の場合

食材を無駄にしないレシピや、お店で消費期限の近い食品の購入をすると割引やポイント獲得でき、さらに、フードドライブと呼ばれる、余ってしまった食品を寄付する活動も取り組みます。

Q 食品ロスを防ぐレシピとは？

『食品ロスポータルサイト』にて、「食材を無駄にしないレシピ」を紹介していますので、是非ご覧ください。



Q フードドライブとは？

「フードドライブ」は、家庭で余っている食品を集めて、フードバンク等に寄付する活動を指します。賞味期限内に食べきれなさそうな食材がある場合、実施してみてください。



外食の場合

外食時に食べきれなかった料理をお持ち帰りをしたり、フードシェアリングサービスを活用したりすることは、食品ロス防止はもちろん、食費の節約にもつながります。

Q テイクアウトをしていないお店の料理も、持ち帰りできるの？

食べ残しを持ち帰るために容器等を提供していることも多いので、レストランで質問してみましょう
生物や傷みやすいもの/暑い時期や長時間の持ち帰りはできない場合があります。お持ち帰りは、飲食店の方の説明をよく聞いて食中毒のリスクなどを十分に理解した上で行ってください。

Q フードシェアリングサービスとは？

フードシェアリングとは、食料品店や飲食店等の何もしなければ廃棄されてしまう商品と消費者をマッチングし、売買を促す仕組み。美味しい食材・料理がお得に購入できる場合もあり、食品ロスの削減にもつながります。
高根沢町も推進を考えていきたいと考えています。





テレワークの推奨

テレワークとは、ICTを活用し時間や場所にとらわれない働き方のことを言い、移動時間の削減により、通勤の疲労を減らし、余暇時間を増やします。

また、転職をせずに地方移住ができたり、育児や介護中でも働けるなど、多様な働き方・ワークライフバランスも実現します。

メリット① 身体にやさしい

通勤時間の削減 : 275時間/年

メリット② 家計にやさしい

節約額 : 61,267円/年

メリット③ 地球にやさしい

CO2削減 : 840kg-CO2/年

まずは unnecessary な押印や署名の廃止、書類のペーパーレス化、決裁の電子化、オンライン会議の導入等、仕事の進め方の見直しに取り組むことが有効だと考えられます。



高根沢町は「デコ活宣言」をしています



もっと詳しく知りたいときは
環境省の「デコ活」サイトへ

<https://ondankataisaku.env.go.jp/decokatsu/>

このリーフレットは高根沢町とリコージャパン株式会社栃木支社が「脱炭素及び気候変動対策分野に関する協定」を締結していることから、同社の協力を得て作成したものです。

お問い合わせは・・・

高根沢町環境課

TEL : 028-675-8109

Mail : kanky@town.takanezawa.tochigi.jp